

事業所名

クロスロードもこもこ園

## 児童発達支援 支援プログラム

作成日

2024 年

10 月

1 日

|           |                 |   |     |    |      |         |    |  |       |
|-----------|-----------------|---|-----|----|------|---------|----|--|-------|
| 法人（事業所）理念 |                 | ・子ども達の小さな一歩を大切にします。小さな体験の積み重ねが「自分で出来た」と自信に繋がり、子ども達の笑顔にたくさん出会える療育を目指します。   |     |    |      |         |    |  |       |
| 支援方針      |                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども達が「かけがえのない存在」だと感じられるよう支援します。</li> <li>・子ども達、一人一人の発達課題に合わせた支援をします。</li> <li>・集団の中での子どもたちの「気づき」を大切にコミュニケーション支援をします。</li> <li>・親子のストレスフリーを目指します。</li> </ul>   |     |    |      |         |    |  |       |
| 営業時間      |                 | 9 時   | 0 分 | から | 16 時 | 0 分     | まで | 送迎実施の有無  | あり なし |
| 支 援 内 容   |                 |   |     |    |      |         |    |  |       |
| 本人支援      | 健康・生活           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・決まった曜日、時間での通園を継続することで、通園リズムや生活リズムを作る。体調に合わせ、緩急をつけた活動を実施。</li> <li>・食器や道具の使い方、衣服の着脱、定時排せつなど基本動作の自立に向け、スモールステップで習得できるよう支援。</li> <li>・活動にスムーズに取り組めるよう、スケジュール表、トークンシート、タイムタイマーなどの視覚支援を活用しながら、わかりやすく伝える。</li> <li>・気持ちを切り替えながら、安心して活動に取り組めるように環境を整える。</li> </ul> |     |    |      |         |    |  |       |
|           | 運動・感覚           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・一人一人に適した姿勢設定をし、座る、立つ、歩くの基本的な動作体験を促したり、繰り返しの動作訓練による慣れと学びの支援。</li> <li>・マッサージや体操により、固有感覚・皮膚感覚への刺激を促す。</li> <li>・個人の発達段階に合った介入で成長発達を促す。</li> <li>・微細・粗大動作活動を通して、目と手の協応動作の練習をし、集中力や持続力を養う支援。</li> </ul>   |     |    |      |         |    |  |       |
|           | 認知・行動           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・具体物や絵カードを使った課題、パズルや見合わせ課題などを通して、物の機能、属性、形、色、大きさなどを言葉と結び付けながら学ぶ機会を作る。</li> <li>・ルールのある遊びや活動を通して、順番、待つ、自分で考える、チャレンジ力の基礎を養う。</li> <li>・1年を通して季節にあった行事体験をすることで、季節や時間の流れを体感する。</li> </ul>  |     |    |      |         |    |  |       |
|           | 言語<br>コミュニケーション | <ul style="list-style-type: none"> <li>・聞く・話す（伝える）というコミュニケーションの基礎を支援。</li> <li>・言葉の理解や表現の課題を通して、日常生活で使える言葉を増やす支援。</li> <li>・他者からの声に耳を傾け、視覚で認知して自分から行為を行うことで、他社との関わりや共同する喜びを味わえる支援。</li> <li>・非言語コミュニケーションで、他者に自分の意思を伝える練習をしたり、伝わったときの喜びを体感する支援。</li> </ul>  |     |    |      |         |    |  |       |
|           | 人間関係<br>社会性     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・スタッフとの関わりを通して人間関係構築の導入としたり、信頼関係を結ぶことで、安心して活動に参加できる環境を整える。</li> <li>・同世代、異年齢の子どもとの関わりの中で、他者を意識し認める機会を提供する。</li> <li>・集団活動を通して、協力して1つの事を成し遂げる達成感や同じ体験を共有することでの一体感を知る場を提供する。</li> <li>・地域行事や社会参加の場を提供する。</li> </ul>  |     |    |      |         |    |  |       |
| 家族支援      |                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門家による保護者相談会（年2回）の実施</li> <li>・自宅までの送迎支援、早朝保育（日中一時支援）で、ご家族の負担軽減。</li> <li>・ご家族の状況に応じて、利用日・利用時間の調整。</li> </ul>   |     |    |      | 移行支援    |    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・必要に応じて、保育園、幼稚園でのお子さんの様子を見学したり、各園の先生方とお子さんの様子や支援方法について情報交換。</li> <li>・就学予定の小学校にお子さんの情報提供をし、連携を図る。</li> </ul>  |       |
| 地域支援・地域連携 |                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・お子さんが通園している他事業所と情報交換や施設見学を通して連携を図る。</li> <li>・地域の行事（防災訓練）等に積極的に参加。</li> <li>・地域の</li> </ul>   |     |    |      | 職員の質の向上 |    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・2か月1回の全体会議、毎月の療育内容ミーティングで支援内容の振り返りや支援方法の検討をし、お子さんのケースに応じた支援についての情報共有。</li> <li>・年1回以上の職員の外部研修への参加や全体会議時の内部研修、関連大学教授によるコンサルテーションの実施など研鑽の場を提供。</li> <li>・児童発達支援管理者資格等の資格取得支援。</li> </ul> |       |
| 主な行事等     |                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・親子遠足、親子ダンス教室</li> <li>・避難訓練（地震津波、火災、水害）、不審者対応訓練、交通安全学習</li> <li>・野菜の育苗、収穫体験</li> </ul>  |     |    |      |         |    |  |       |